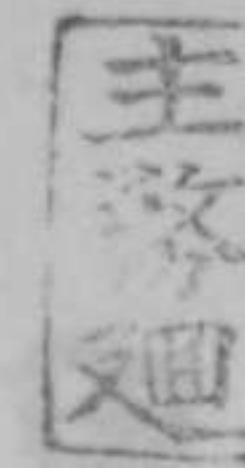


(奈良縣經由)

案

番號



大正十三年九月六日附申請鐵道敷設
件 聽届ヶ難シ

大

臣

年

月

日

三笠鋼索鐵道株式會社
發起人 大森德兵衛
外十名

(丙)

鐵道省

理由
本出願線ハ曩ニ奈良縣ニテ許可セル「エスカレーター」
ト目的ヲ同ジウレ更ニ敷設ノ要ヲ認メズ 仍テ
同案ノ通

(原田納)

(供)

鐵道 軌道					
關 ト 係 ノ 鐵道網	哩 程	動 力	終 経 過 地	起 點	
點					
督 局	電	電		大正十七年九月八日出願	
業務課長	電 壓 參 檜 鐵	車		大正十九年七月四日受付	
新設軌道 道路上	軌 間		三笠鉄索鐵道株式會社 堺市 大森傳馬 損分十石		
	三 時 公 时				

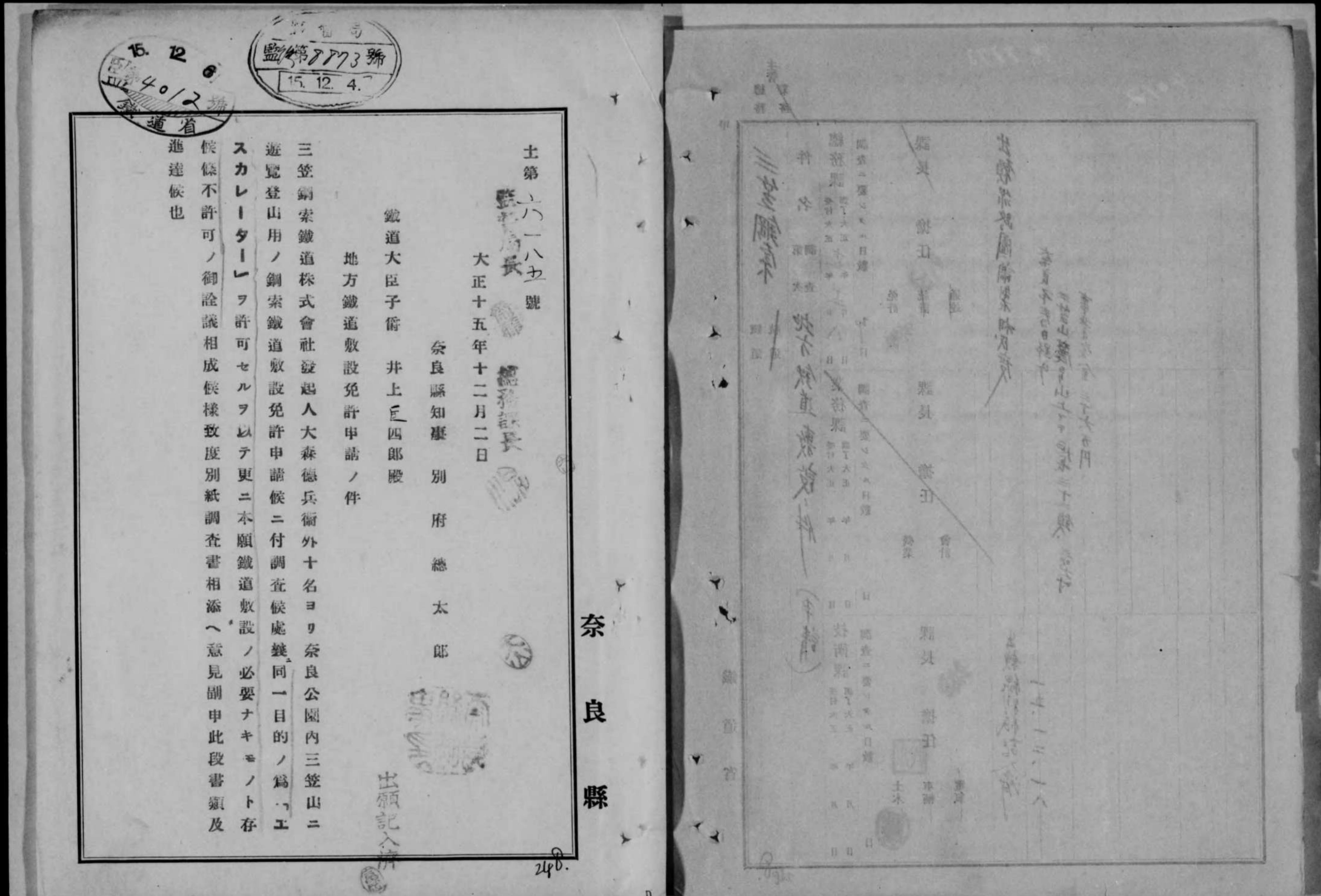
大正十七年九月八日出願
大正十九年七月四日受付

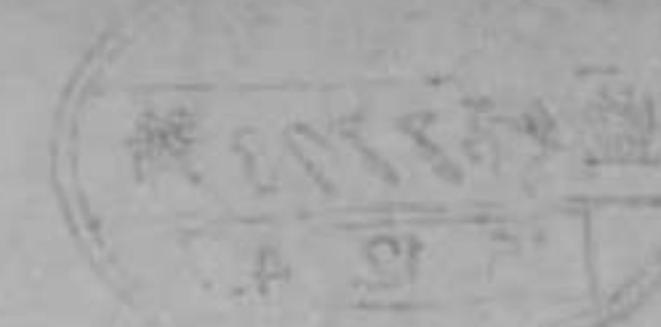
三笠鉄索鐵道株式會社
堺市 大森傳馬 損分十石

出願銀路圖八別紙二括記入入

298

副 申 旨	要 事	發 起	人	資 本 金 又 建設費	備 考
本出新隊、三笠山、登山客、對、相賄便益、許可モト思料、元々影響、向、目的、為、エスカレーター、許可モル。事務局移設後、必努力キモト、ト改修し御、ノ、不許可、該役、事務所改修。	大森、博、山、萬、九、十、右、ヲ、許可セリ	奈良縣知事へ旅客運輸、目的ヲ、又テ、三笠山「エスカレーター」株式会社ニ、對、隧道内ニ「エスカレーター」	長八百十呎、資本金三十萬円	八 三 建	會社提出 利益割合





監査課出

井端不滿事へ賄金浦卧如井利賀更照殊調査告辭滿へ立見關申出與告還此
大正ノ一月一ノミ毎日サハニシテ東ニ小鹿越後鐵道ヘ及要ナキヨヘト音
車置登山田へ鐵索鐵鏈造設並申願附ニ甘利音知御舞同一日頃ヘ蘇工
三笠鐵索鐵鏈株式會社近畿入大井越見附代十名ヨリ奈良公團内三笠山ニ

銀式鐵鏈鋪設申請入科

鐵道大臣千鶴・其土三四浪題

奈良縣監事・眼鏡・太頭

大正五年十二月二日

土

奈良縣

奈良縣

調査書

一、申請者ノ資産及信用程度

申請者ハ何レモ奈良市在住者ニシテ資産、信用別紙調査書ノ通

二、事業成否

發起人中現ニ鐵道ノ經營ニ從事セル經歷者アリ且事業ハ簡單ナル施
設ナルヲ以テ多額ノ資金ヲ要セス發起人ノミニテモ出資ハ困難ナラ
ザルベキモ同目的ニ「エスカレーター」ノ許可セラレアルヲ以テ兩
立スルニ於テハ相互收支相償ハズ事業ノ遂行固請ナリト思料ス

三、事業ノ效用

奈良遊覽旅客ノ殆ト全部ハ三笠山登山ヲ希望スルヲ以テ是等旅客ニ
對シテハ相當ノ便益ヲ^{シテ}フルモノト思料スルモ前述ノ如ク「エスカ
レーター」成立ノ上ハ兩立競争ノ必要ナシト認ム
四、他ノ鐵道又ハ軌道一末開業ノ鐵道又ハ軌道ヲ含ムニ及ホス影響
ナシ

セシ

四、跡へ鐵道又ハ軌道（未開業ノ鐵道又ハ軌道モ右ム）ニ以本大導管
ノ一モ一、建立、土ハ兩立鐵道、必要ナシト認ム。

五、之テハ用當、財益ミ認テ本ヨリイ思株式ハヨリ、工事費
奈良市役所、金イ全滿ハ三笠山登山、三星スルモ、此テ景觀適否ニ
三、事業、費用

立スルニ、鉄道ハ、且支那支那、又建設、改計固而ヤリ、思株式
セサヘキヨ同日頃ニ、工事費ノ一モ一、、音河少モ、而テ兩
題ナシモ、因テ、差違、資金モ要サヌ、鐵道人ハシニテ、モ出資ハ
鐵道人中興ニ、鐵道、營業ニ、鉄道サル、鐵道者テ、且建設ハ簡單モ、

二、事業、施設

申露書ハ、同ノサ、奈良市役者、ニモ、資産、計用限無、査書、監

一、申露書、資産、計用、監査

監査書

奈良縣

五、他ノ鐵道又ハ軌道ノ競願アルトキハ、其ノ鐵道又ハ軌道ノ名稱區間及
申請書ノ受付年月日

ナシ

六、其ノ他必要ト認ムル事項

風致保存ニ付テハ、名勝地トシテ、指定地域内ナルヲ以テ隧道式トシ、其
ノ他実施ノ際ニ植樹若クハ、地下造営等遺憾ナク、設備セシムルノ必要
アリト認ム

別途三笠山エスカレーター株式會社ノ企業概要添付候

奈良縣
吳孝

三笠山「エスカレーター」企業概要

三笠山「エスカレーター」株式會社
稱置
別紙圖面ノ通

一般旅客運輸營業

八百十呪

參拾五萬圓

隧道内ニ「エスカレーター」運行

本工法許可年月日

出願年月日

此後三笠山工又は「エスカレーター」料金支拂要請付
てセイ願ム
ハ掛賣處へ總ニ掛賣書及ハ銀手帳營業證照セキ此前セシムハ必要
風景名勝ニ付テハ各御観音セテ御宝物貯藏内ナリ又ニ御垂左イセ其
六・其ハ掛賣要請ムハ建算

七々

申端書ハ受取半日目

正・附ハ鑑證又ハ神祇ハ鑑證ハ小半ハ其ハ鑑證又ハ神祇ハ各御廟間此

出庫單目日
普西單目日
大五十正單六月三日
總管內二「工入公」一毛七
零合正開開
八百十則
一張漁容帳錄營業
眼詳圖面八張
三笠山工天代ノ一也！
林友會佈

鋼索鐵道免許申請書

三笠鋼索鐵道株式會社



鋼索鐵道敷設免許申請書

今般奈良縣奈良市春日野町三笠山麓ヨリ山上マテ
鐵道敷設シ旅客ノ運輸ヲ營ミ登山者ノ利便ニ供シ度候間御免許被成
下度起業目論見書、建設費概算書、收支概算書、運輸數量表、線路
豫測圖並ニ定欵膳本相添ヘ此段申請候也

大正十三年九月十六日

三笠鋼索鐵道株式會社

發起人 繩代 奈良市今生子町美秀地

大森徳兵衛

奈良市達達木新之助

田植禰五郎

奈良市高天町宇喜畠地

鈴木重英

奈良市北市町塙八龜地

鈴木角一郎

奈良市千御門町四北老高地

田村久一

奈良市高天町宇喜畠地

至 信子郎

梅田春紀

奈良市千御門町四北老高地

大森徳兵衛

本行下住井
氏名未記入

奈良市西新戸町在宅者

官武佐吉衛

志以右餘鈔地

李昌南辰子寳

宣理嘉定印

奈良市元豊古堂在宅也

行宗七極

宛

起業目論見書

二、目的

鋼索鐵道ヲ敷設シ交通運輸ノ業ヲ營ムヲ以テ目的トス

二名稱及三外人等在田人出宿其

卷之三

三、鐵道事業二要スル資金ノ總額及其ノ出資ノ方法

資金總額
參拾六萬圓

其人與張大同、林文會、施景和、王林元、不部分人發起人之一，即東

卷之三

ニ敷設セントスル時、其區間及道路ノ種別

卷之三

卷之三

經過也　樹木雜草叢茂セル山

五 軌 間

軸間八五尺六吋半
軌式トス軌條八六十封度工型トス

卷之三

卷之三

定員四十人乗トシ車内照明ハト口リ一線ヨリナス

卷之三

鉤瓶式鋼索鐵道ニシテ鐵路ノ終點山頂ニ交流電動機及捲揚機ヲ据付

22号行旅部追加

本行制降ス

ケ其他必要ナル裝置ヲ完備シ鋼索ヲ以テ交互ニ運轉ヲナスモノトス
捲揚場ハ地下室トシ其構造ハ鉄筋混漬土工よス
サ取都省小山より岬坂上より西側 墓碑ヨリ達基地モ
得サレ因所ト芝村ヲも周取半邊憾也トシ
本行制降ス
線路ハ全部隧道式トニ風致上何等遺憾ナカラシム
モ、トス

運輸數量表

旅 客

三笠鋼索鐵道株式會社

區間	哩數	人員(產年)	人哩	摘要
上 巾	0.375	262,800 ^人	262,800	產日 60回 產車 12 ^人 產日 720 ^人
下 巾	0.375	262,800 ^人	262,800	產年 262,800 ^人 " " "

裏面白紙

建議費概算書

延長零哩參拾鎖

三笠鋼索鐵道株式會社

項	量	數量	單價	金額	摘要
測量及監督費				10,000 000	
用地費				3,000 000	
土工費	坪	500	8 000	4,000 000	
隧道費	呎	1980	120 000	237,600 000	
軌道費	哩	0.4	40,000 000	16,000 000	
停留場費	箇	2	5,000 000	10,000 000	
車輛費	輛	2	10,000 000	20,000 000	
諸建物費				5,000 000	
通信線路費	哩	0.4	800 000	320 000	
電力線路費	哩	0.4	20,000 000	8,000 000	
捲上場費				30,000 000	
總係費				5,000 000	
豫備費				11,080 000	
合計				360,000,000	
一哩當"				960,000,000	

裏
面
白
紙

運輸事業收支概算書

軌間參呎六吋動力電氣

延長零哩卷拾鎖

三笠鋼索鐵道株式會社

項	數量金額割合	摘要
旅客人哩	525,600 000	
壹哩當り	1401.600 000	
壹日壹哩當り	3,840 000	
旅客收入	52,560 000	往復20錢(壹年264,800×20) 52,560
壹哩當り	140,160 000	
壹日壹哩當り	384 000	
雜收入	2,190 000	
收入合計	54,750 000	
壹日壹哩當り	400 000	
營業費	24,350 000	壳 ⁷ 年電力費1,095円 搬上場費7,275円 軌道費 1,085円 電路費1,085円 運輸費10,950円 稅係費1,860円 稅金1,000円
益金	30,400 000	
建設費	360,000 000	
建設費-对スル益金割合	八分三厘余	

裏面白紙

三笠鋼索鐵道株式會社定款

第一章 總 則

- 第一條 當會社ハ株式會社組織トス
第二條 當會社ハ奈良市春日野町三笠山麓ヨリ山上ニ至ル鋼索鐵道
ヲ敷設シ登山者ノ輸送ヲ爲スヲ以テ目的トス
第三條 當會社ノ商號ハ三笠鋼索鐵道株式會社ト稱ス
第四條 當會社ノ資本金ハ~~一千五百五十萬圓~~^{一千五百五十萬圓}トス
第五條 當會社ノ本店ハ奈良市ニ置ク
第六條 當會社ノ公告ハ奈良新聞ニ登載スルモノトス

第二章 株式及株主

- 第七條 當會社ノ株式ハ~~一千五百五十萬圓~~^{七千五百株}ニ分ナ壹株ノ金額ヲ五拾圓トス
第八條 當會社ノ株券ハ記名式ニシテ壹株券、五株券、拾株券ノ三種トス

- 第九條 株金ノ拂込ニ關スル事項ハ取締役會ノ決議ニ依リ之ヲ定ム
第十條 株金ノ拂込ヲ遲滞シタル株主ハ其金額百圓ニ付一日金四錢
ノ割合ヲ以テ延滞利息ヲ支拂ヒ猶遲滞ノ爲ミニ生シタル費用
ヲ支拂フ義務ヲ負フ
第十一條 株金ノ拂込金額カ其株主ノ株式數ニ對シ不足スルトキハ
該株主ハ拂込ト同時ニ其拂込ヲ爲シタル株券ノ番號ヲ指定シ
テ之ヲ會社ニ通知スルコトヲ要ス
株主前項ノ通知ヲ爲サルトキハ會社ニ於テ其株券ノ番號ヲ
指定スヘシ此場合ニ於テ株主ハ其指定ニ對シ異議ヲ述フルコ
トヲ得ス
第十二條 記名株式ノ讓渡ハ讓受人ノ住所氏名ヲ記載シタル當事者
連署ノ記名書換請求書ヲ株券ニ添ヘ記名書換ノ請求ヲ爲スコ
トヲ要ス
但相續其他連署スヘキ讓渡人ナキトキハ公正ノ證明書ヲ添ヘ

取得者ノミニテ記名書換ノ請求ヲ爲スコトヲ得

代理人ヲ以テ記名書換ノ請求ヲ爲ス場合ニ於ケル代理人ハ委任狀又ハ公正ノ證明書ヲ以テ其代理權ヲ證スルコトヲ要ス

第十三條 株券ヲ汚染損傷シタル者ハ株券ニ請求書ヲ添ヘ新株券ト交換ヲ請求スルコトヲ得

第十四條 株券ヲ喪失シタル者ハ其事由ヲ詳記シテ新株券ノ交付ヲ請求スルコトヲ得此場合ニ於テ會社ハ其事實ヲ調査シ又ハ之ヲ證明セシムルコトヲ得

第十五條 第十三條ノ場合ニ於テハ一枚毎ニ金拾錢第十四條第十五條ノ場合ニ於テハ一枚毎ニ金參拾錢ヲ手數料トシテ會社ニ支拂フヘシ

第十六條 株主又ハ其法定代理人ハ株式取得ノ際住所氏名及資格ヲ記載シタル印鑑ヲ差出スコトヲ要ス

第十七條 會社ハ豫メ公告シテ株券名義書換ヲ定時總會前三十日以内ニ於テ其結了ニ至ルマテ停止スルコトヲ得

第三章 株 主 總 會

第十八條 定時總會ハ毎年四月及十月ノ兩度ニ之ヲ開ク

第十九條 株主總會ノ議事ハ法律ニ別段ノ規定アル場合ノ外出席株主ノ議決權ノ過半數ヲ以テ之ヲ決ス

第二十條 株主ノ議決權ハ一株毎ニ一箇トス

第二十一條 總會ノ議長ハ社長之ニ任ス若シ事故アル時ハ他ノ取締役又ハ株主之ニ任ス

第二十二條 總會ノ決議ニ付可否同數ナル時ハ議長其可否ヲ決ス

第二十三條 株主カ代理人ヲ以テ議決權ヲ行ハントスル時ハ當會社

株主中ノ者ニ委任スルコトヲ要ス

二十四條 株主總會ニ於テ議決シタル事件ハ之ヲ決議錄ニ登載シ取締役監査役署名捺印スヘシ



第四章 取締役監査役

第二十五條 當會社ハ取締役七名以内監査役三名以内ヲ置ク

第二十六條 取締役及監査役ハ五拾株以上ヲ所有スル株主中ヨリ株主總會ニ於テ之ヲ選舉ス

第二十七條 取締役ノ任期ハ三ヶ年トス但任期ニ際シテハ其任期中ノ配當期ニ關スル定期總會ノ終結ニ至ル迄其任期ヲ伸長スルモノトス

第二十八條 監査役ノ任期ハ二ヶ年トス但任期ノ終期ニ際シテハ其任期中ノ配當期ニ關スル定期總會ノ終結ニ至ル迄其任期ヲ伸長スルモノトス

第二十九條 取締役監査役ノ缺員ヲ生シタル時ハ臨時總會ヲ開キ補缺選舉テ爲スヘシ其當選者ハ前任者ノ殘期ヲ繼クモノトス但缺員ニシテ法定ノ人員ヲ缺カヌ且現任者ニ於テ事務上差支ナ

シト認メタル場合ニ於テハ次ノ改選期迄猶豫スルコトヲ得

取締役又ハ監査役ノ増員ニ因リ新ニ當選シタル者ノ任期ハ現ニ在職セル者ノ残任期ニ依ル

第三十條 取締役ハ就任ノ日ニ於テ所有株式五拾株ヲ監査役ニ供託スヘシ

第三十一條 取締役ハ互選ヲ以テ社長又ハ專務取締役一名ヲ置キ業務執行ノ任ニ當ラシムコトヲ得

第五章 計 算

第三十二條 當會社ノ決算ハ毎年三月及九月ノ末日ニ於テ之ヲ爲ス

第三十三條 每期ノ決算ニハ其期間ニ於テ收入シタル總益金ヨリ總損金ヲ引去リタル殘額ヲ純益金トシ左ノ範圍内ニ於テ總會ノ決議ヲ經テ之ヲ定ムルモノトス

一純益金百分ノ五以上 法定積立金

二 純益金百分ノ十以内 役員賞與金
三 前各號ノ金額ヲ引去リタル殘額ヲ株主配當金ニ充ツ但計
算ノ都合ニ依リ幾分テ次期ノ計算ニ繰越スコトアルヘシ
第三十四條 利益配當金ハ毎期末日現在ノ株主ニ配當スルモノトス
附 則
第三十五條 會社ノ負擔ニ歸スヘキ創立費ハ金壹千圓以内トス
第三十六條 第一回株金ノ拂込ハ壹株ニ付金五圓トス
此後人氏名有略

00000
本日
印
此
人
販
賣
2
S

委任狀

拙者儀大友徳兵衛^{ナニヤ}以テ出願代理人ト定メ
左、件ヲ委任ス

一、發起人、追加、脱退、申請

一大正十三年六月六日出願ニ係ル三笠鋼索鐵道
敷設免許申請書、追補訂正、變更其他今後
發起人トシテ其筋へ出願ヲ要ス諸般、事項等
本願、許可ヲ受クルニ至ル迄、一切、行爲

右、代理委任狀仍而如件

大正十三年 月 日

三笠鋼索鐵道株式會社

發起人

鈴木重美
不尙郎
村女一
田植抱楠
家氏傳告闇

久松三印

梅田春鳳

多種文書

行家長柄

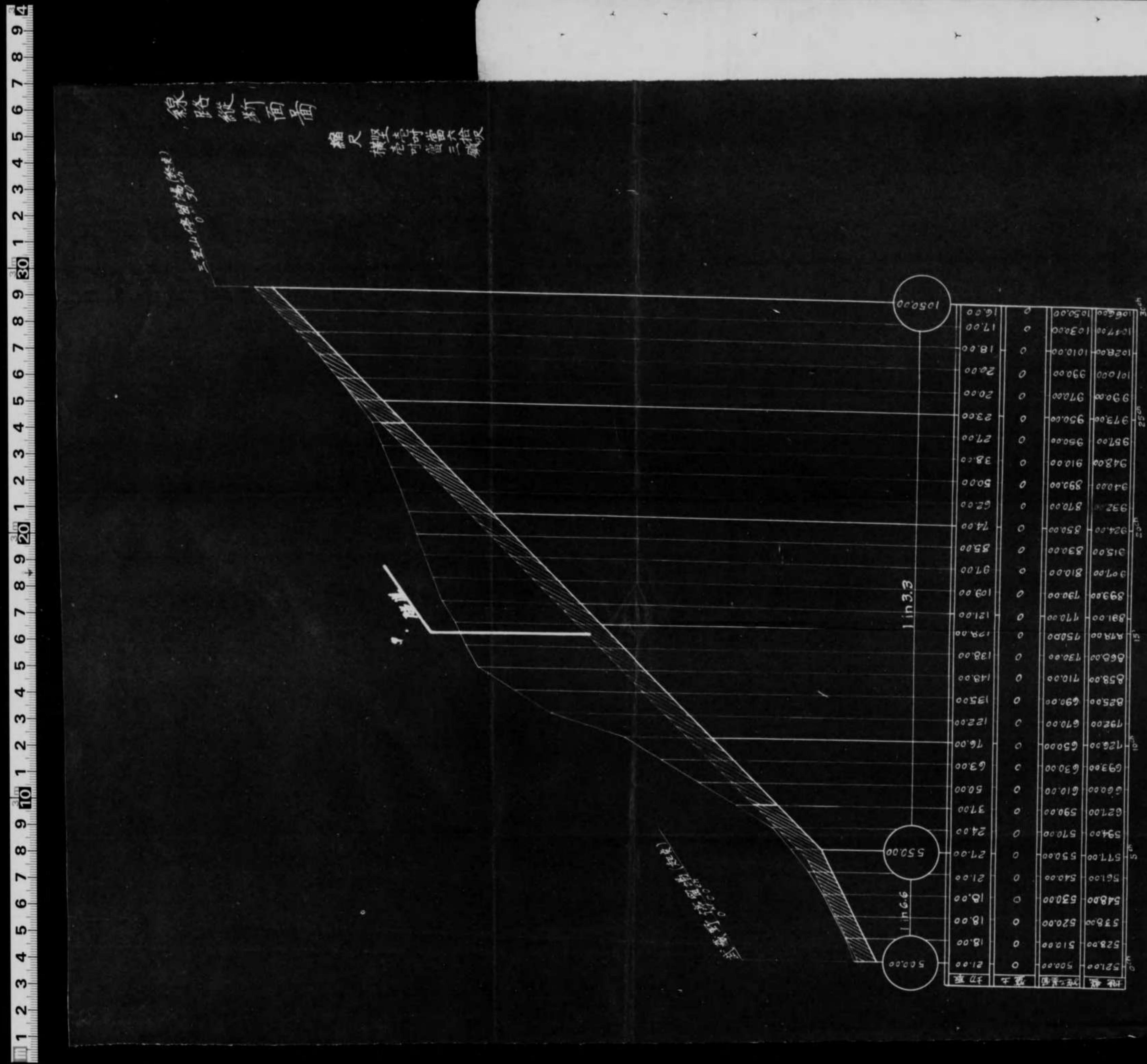


531

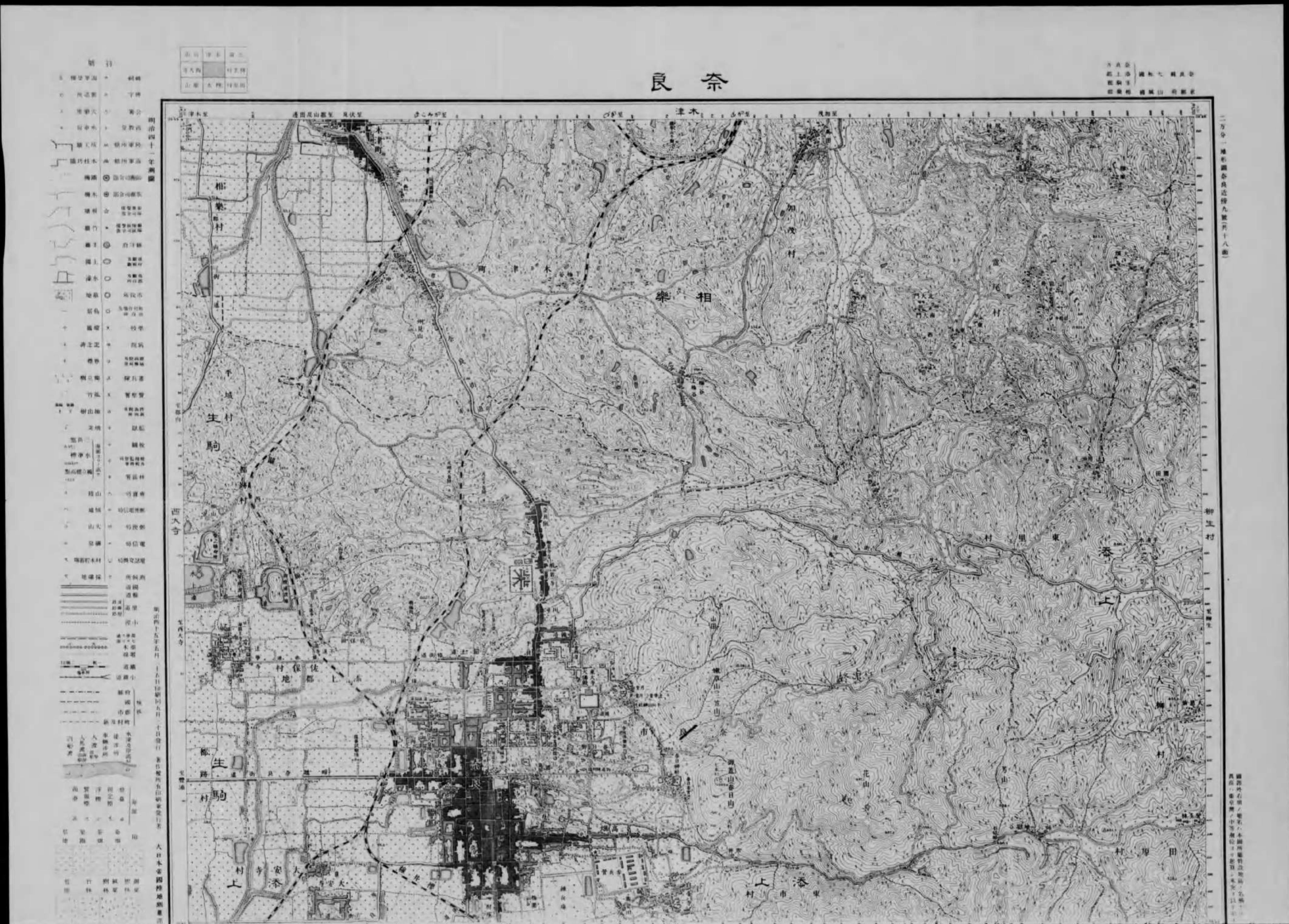
裏面あり

緯 線 之 演 变 新 面 盡

A vertical ruler with markings every 1/4 inch. The numbers are printed in black ink. The ruler starts at 1 and ends at 10. There are also smaller tick marks between each numbered increment.



奈良



民一

新嘉坡風山有限公司

1000



裏面白譜